



柏市
KASHIWA CITY

革新的再生医療技術を有する米国スタートアップが アジア初開発製造拠点を柏市・柏の葉地区に開設

がん等難治療性疾患に対して、患者ごとに最適な治療方法を選択できる“オーダーメイド医療”の進展が期待される中、再生医療等製品の開発製造に関する革新的な技術を有する米国企業の Cellares Corporation（セラレス・コーポレーション）が、アジアにおける開発製造拠点及び日本法人であるセラレス・ジャパン株式会社（以下、セラレス社）本社立地に柏市・柏の葉地区を選定し、2027年に開設されることとなりました。



新施設の外観イメージパース

セラレス社は、再生医療等製品の製造工程を完全自動化することにより、製造に要する時間を抜本的に短縮し、迅速に患者に提供できる革新的なソリューションを有しています。

柏市では、柏の葉地区に企業・アカデミアが集積する地域特性を活かし、こうした企業誘致を通じて、新たな産業が根付き、まちの魅力を向上することで、新しい価値の創造を目指しています。セラレス社のようなバイオ産業をはじめ、次代の地域経済を担う産業・企業・価値の創出を図るべく、取組を推進してまいります。

1 市長コメント

このたび、Cellares Corporation という先進的な技術を持つ企業が、アジア初の拠点として柏の葉地区に進出したことは、ライフサイエンス拠点化に向けたまちづくりを行ってきた当該地区の成長を更に加速させるものであり、本市にとって大変意義深く、うれしく思っております。

柏の葉地区には、国立がん研究センターをはじめとする国内有数の研究機関や、先進的な技術を持つ企業が集まっており、これらのプレイヤーを中心として、かねてから公民学連携によるイノベーションが生まれるエコシステム形成の取組みが進められてきました。

このたびのセラレス社の拠点進出は、こうしたプレイヤーとの顔の見える関係づくりを積極的に進めてきた成果であり、本市としても都市計画の柔軟な見直しや企業立地支援策を新設するなど、関係者と連携した誘致活動により実現したものです。



立地計画書の提出の様子

左: Cellares Corporation

Co-founder & President Omar (オマル) 氏

右: 柏市長 太田 和美

引き続き、本市としましても、この強い連携を活かし、イノベーションによる社会課題・地域課題の解決を目指して、次世代をリードするスタートアップ等企業の立地促進や、プレイヤー同士の関係性を深めるためのネットワークづくりの支援により、更なる技術や人材の集積に力を注いでまいります。

2 企業概要等

(1) (仮称)セラレス・ジャパン株式会社 柏の葉ファシリティの概要

- ① 所在地: 柏の葉 6 丁目 6-1 他
- ② 事業内容: 再生医療等製品の受託開発製造
- ③ 計画建物: 4階建て, 延べ床面積約 16,000 m²
- ④ 開業時期: 2027 年(予定)
- ⑤ 従業員数: 約 400 名 (段階的拡張後)



Cell Shuttle(セル シャトル)

(2) Cellares Corporation の概要

- ① 所在地: 米国カリフォルニア州 サウス・サンフランシスコ Allerton 通り 345
- ② 設立年: 2019 年
- ③ 代表者: Co-founder & CEO Fabian Gerlinghaus
Co-founder & President Omar Kurdi
- ④ 従業員数: 約 280 名
- ⑤ 調達額: 約 3.55 億ドル
(約 530 億円, 150 円/\$ 換算)
- ⑥ 事業内容



Cellares Corporation

米国サウス・サンフランシスコ工場

Cellares Corporation は、従来の CDMO(開発製造受託機関)の限界を克服する世界初の IDMO(統合開発製造機構)です。同社の Cell Shuttle(セル シャトル)は、再生医療等製品の製造工程を自動化し、高い品質を維持しつつ、時間、コストを大幅に縮減するとともに、多様な再生細胞医療に対応が可能であり、同施設規模・同規模の人員の CDMO と比べ、10 倍の細胞薬バッチを生産できるとされています。

【本件に関するお問い合わせ先】

柏市企画部経営戦略課

電話 04-7167-1117 / FAX 04-7167-1210

《関係課》

経済産業部産業政策・スタートアップ推進課, 都市部都市計画課